

临床急症手册

LINCHUANG JIZHENG SHOUCE

主编 李改焕 刘延锦 陈长英

(修订本)



河南科学技术出版社

临床急症手册

LINCHUANG JIZHENG SHOUCE

主编 李改焕 刘延锦 陈长英

(修订本)



河南科学技术出版社

内 容 提 要

抢救急重症病人是医院的重要工作之一，也是衡量一个医院医护人员整体素质的重要标准。本书以提高急救业务素质为目的，分六编介绍了各科急重病症、急救措施和护理方法，内容丰富、简练、系统，条理清楚，是一部指导临床医生、护士和广大民众进行急重症病人急救、治疗与护理不可多得的工具书，本书适合医护人员及愿意了解医学知识的人阅读。

图书在版编目 (CIP) 数据

临床急症手册/李改焕等主编. —郑州: 河南科学技术出版社, 1998 (2001.6 修订)

ISBN 7-5349-1195-8

I. 临… II. 李… III. 急症—手册 IV. R459.7

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2001) 第 19163 号

责任编辑 马艳茹 责任校对 王艳红

河南科学技术出版社出版

郑州市经五路 66 号

邮政编码: 450002 电话: (0371) 5737028

河南省教委印刷厂印刷

全国新华书店发行

开本: 787×1092 1/32 印张: 15.75 字数: 450 千字

2001 年 6 月第 2 版 2001 年 6 月第 2 次印刷

印数: 1—4 000

ISBN 7-5349-1195-8/R·219

定价: 30.00 元

主 审 乔玉环

主 编 李改焕 刘延锦 陈长英

副主编 廉武星 屈清荣 李 敏 李涛敏

李福琴 杨丽梅

编 委 (以姓氏笔画为序)

王世勤 田爱芳 石桂芳 刘延锦

米玉华 闫保君 李 敏 李改焕

李涛敏 李福琴 陈长英 张连琴

屈清荣 杨丽梅 廉武星

序

从古至今，急重症的救治和护理在医疗活动中都显得格外突出和意义非凡。随着科学的发展和医疗手段的更新、完善，我们迫切地感到需要一套适合时代要求的系统的理论和方法来指导救护行为，使急救工作纳入规范化、科学化的管理轨道，以提高救治成功率。

在贯彻“以病人为中心”的整体化护理过程中，河南医科大学第一附属医院的护理工作者们一直在探索具有中国特色的护理理论，为了更好地把握护理本质，提高护士的急救业务素质，她们在《急症与护理》的基础上，结合多年的临床护理经验和实践，编写了《临床急症手册》。该书把实际救治中应该掌握的基本的最新急救和护理方法加以归纳，提供丰富详实的科学依据，使医护人员和广大民众在急救中把握分寸，为我们的急救事业做出积极贡献。本书既是河南医科大学第一附属医院全体护理工作者们智慧的结晶，也是她们在急救护理方面的最新学术成果，我表示衷心的祝贺！

《临床急症手册》内容丰富、简练、系统、条理清楚，是医务工作者不可缺少的参考书。我们热切地希望河南医科大学第一附属医院的护理工作者们在工作中继续总结经验、不断完善提高，为我国护理事业做出积极的贡献。

河南省卫生厅厅长



2001年3月

· 1 ·

前 言

抢救急重症病人是医院的重要工作之一，也是衡量一个医院医护人员整体素质的重要标准。随着急救学科的迅猛发展和新理论、新知识、新观念的出现，不少医院先后建立了重症监护病房和 CCU 病房，为抢救急、危、重病人做出了积极的努力，但深入介绍急、危、重病人的救治与护理方面的参考书还较少。为适应急救医学的发展，满足广大医护人员和民众对这方面的需求，我们根据急、危、重病人病情急、疾病谱广、意外事件多、随机性大的特点，在原《急症与护理》基础上，结合临床护理经验和急救医学的最新研究成果编写成此书。

《临床急症手册》是一部指导临床护士、医生和广大群众进行急重病人护理和治疗的工具书，旨在为急救工作提供科学化、规范化、标准化的理论依据。本书以临床各专业常见的急、危、重情况为主，着重介绍急救处理和急救后的护理治疗，强调基础理论知识、基本实践技能和急救的态度及方法，并以现代护理观为指导，从急救学科的新观念和病人的实际需要出发，结合我国国情和国外的发展动态作了深入浅出的叙述，体现了本书的思想性、科学性、先进性和实用性。

该工具书共分六编。第一编以内科心、肺、肝、肾等重要器官的功能衰竭为核心，新增了内分泌和消化系统疾病，如糖尿病高渗昏迷、低血糖危象、急性出血坏

死型胰腺炎等病症，详述了内科急症救治的新知识、新措施和新方法。第二编以外科病为核心，重点突出常用急救措施和心、肺、脑复苏技术。第三、四、五、六编分别介绍了妇产科、耳鼻喉科、口腔科重病急救技术和针刺法在急重症病人救治中的应用，欢迎广大专家和读者不吝指导。

编 者

2000 年 8 月

目 录

第一编 内科急症

第一章 呼吸系统急症	(1)
第一节 大咯血	(1)
第二节 休克性肺炎	(5)
第三节 哮喘持续状态	(7)
第四节 自发性气胸	(9)
第五节 呼吸衰竭	(12)
第二章 消化系统急症	(16)
第一节 上消化道出血	(16)
第二节 肝性脑病	(18)
第三节 急性出血坏死型胰腺炎	(21)
第三章 循环系统急症	(24)
第一节 心绞痛	(24)
第二节 急性心肌梗死	(26)
第三节 休克	(28)
第四节 高血压急症	(30)
第五节 急性心力衰竭	(32)
第六节 心律失常	(33)
第四章 血液系统常见急症	(37)
第一节 白细胞减少症和粒细胞缺乏症	(37)
第二节 急性特发性血小板减少性紫癜	(38)
第三节 急性白血病	(39)

第四节	弥漫性血管内凝血·····	(41)
第五节	急性再生障碍性贫血·····	(43)
第五章	内分泌系统与泌尿系统急症·····	(45)
第一节	糖尿病酮症酸中毒·····	(45)
第二节	糖尿病高渗性昏迷·····	(47)
第三节	低血糖危象·····	(49)
第四节	甲状腺功能亢进危象·····	(51)
第五节	嗜铬细胞瘤引起的高血压危象·····	(53)
第六节	急性肾功能衰竭·····	(55)
第六章	神经内科急症·····	(58)
第一节	脑出血·····	(58)
第二节	蛛网膜下腔出血·····	(60)
第三节	脑血栓形成·····	(61)
第四节	脑栓塞·····	(63)
第五节	癫痫持续状态·····	(64)
第六节	格林-巴利综合征·····	(66)
第七节	重症肌无力·····	(68)
第八节	急性脊髓炎·····	(71)
第七章	理化因素所致疾病·····	(74)
第一节	急性有机磷农药中毒·····	(74)
第二节	一氧化碳中毒·····	(78)
第三节	细菌性食物中毒·····	(79)
第四节	亚硝酸盐中毒·····	(82)
第八章	传染科常见急症·····	(85)
第一节	流行性出血热·····	(85)
第二节	狂犬病·····	(88)
第三节	中毒性痢疾·····	(89)
第九章	内科常用抢救技术·····	(92)
第一节	临时心脏起搏器的应用·····	(92)
第二节	心脏电复律·····	(93)
第三节	人工呼吸机的使用·····	(95)

第四节	三腔双囊管的应用	(98)
第五节	心脏猝死与心肺脑复苏	(99)
第十章	常用穿刺术	(103)
第一节	腰椎穿刺	(103)
第二节	心包穿刺	(104)
第三节	胸腔穿刺	(106)
第四节	中心静脉压测定	(107)

第二编 外科常见急症

第一章	外科常见急救措施	(110)
第一节	输液	(110)
第二节	输血	(116)
第三节	外科止血包扎固定与搬运	(125)
第四节	气管内插管术	(138)
第五节	动、静脉穿刺和切开术	(144)
第六节	机械呼吸的临床应用	(151)
第二章	多系统器官衰竭	(156)
第一节	昏迷	(156)
第二节	休克与多器官衰竭	(158)
第三节	挤压伤与挤压综合征	(160)
第四节	急性肾功能衰竭	(161)
第三章	外科休克	(164)
第四章	烧伤	(167)
第一节	热烧伤和化学烧伤	(167)
第二节	电烧伤	(170)
第五章	溺水	(172)
第六章	外科感染	(174)
第一节	急性全身性化脓性感染	(174)
第二节	破伤风	(175)
第七章	颅脑外科急症	(178)

第一节	头皮损伤	(178)
第二节	颅骨骨折	(179)
第三节	脑挫伤	(180)
第四节	外伤性颅内血肿	(181)
第五节	开放性颅脑损伤	(184)
第六节	脑疝	(185)
第七节	颅脑损伤患者的观察护理	(186)
第八章	胸部外科急症	(189)
第一节	肋骨骨折	(189)
第二节	气胸	(190)
第三节	创伤性血胸	(192)
第四节	损伤性窒息	(193)
第五节	损伤性膈疝	(194)
第六节	外科急性大咯血	(195)
第七节	呼吸道急性梗阻	(195)
第九章	心血管外科急症	(197)
第一节	心脏外伤	(197)
第二节	四肢大血管损伤	(198)
第三节	四肢动脉栓塞	(200)
第四节	下肢急性血栓性静脉炎	(201)
第十章	腹部外科急症	(203)
第一节	脾破裂	(203)
第二节	肝破裂	(204)
第三节	创伤性肠破裂	(205)
第四节	肛门、直肠损伤	(208)
第五节	腹腔大血管损伤	(208)
第六节	急性腹膜炎	(209)
第七节	急性出血坏死性胰腺炎	(210)
第八节	急性梗阻性化脓性胆管炎	(212)
第九节	绞窄性肠梗阻	(213)
第十节	急性胃扩张	(214)

第十一节 急性胃扭转	(215)
第十二节 上消化道大出血	(216)
第十一章 泌尿外科急症	(222)
第一节 肾损伤	(222)
第二节 输尿管损伤	(223)
第三节 膀胱损伤	(224)
第四节 尿道损伤	(225)
第五节 肾绞痛	(226)
第六节 急性尿潴留	(226)
第十二章 骨外科急症	(228)
第一节 断指(趾)再植	(228)
第二节 颈椎骨折与脱位	(230)
第三节 胸腰椎骨折与截瘫	(230)
第四节 骨盆骨折	(232)
第五节 创伤性四肢骨折与关节脱位	(233)
第十三章 小儿外科急症	(234)
第一节 新生儿皮下坏疽	(234)
第二节 先天性消化管闭锁	(235)
第三节 先天性膈疝	(236)
第十四章 外科术后急性并发症	(237)
第一节 甲状腺危象	(237)
第二节 甲状腺术后窒息	(238)
第三节 腹部切口裂开	(240)
第四节 肺栓塞	(241)

第三编 妇产科急症

第一章 产科急症	(243)
第一节 流产	(243)
第二节 异位妊娠	(246)
第三节 子痫	(247)

第四节	前置胎盘	(250)
第五节	胎盘早期剥离	(252)
第六节	子宫破裂	(254)
第七节	产后出血	(255)
第八节	胎膜早破	(257)
第九节	脐带脱垂	(258)
第十节	羊水栓塞	(259)
第十一节	胎儿窘迫	(261)
第十二节	新生儿窒息	(262)
第十三节	新生儿特发性呼吸窘迫综合征	(264)
第十四节	产褥感染	(265)
第十五节	产褥中暑	(267)
第十六节	晚期产后出血	(268)
第十七节	忽略性横位	(269)
第十八节	急产	(270)
第十九节	急性子宫内翻	(270)
第二章	妇科急症	(272)
第一节	阴道出血	(272)
第二节	急性下腹痛	(273)
第三节	痛经	(274)
第四节	急性尿潴留	(275)
第五节	前庭大腺炎	(276)
第六节	急性盆腔炎	(277)
第七节	卵巢黄体破裂	(278)
第八节	卵巢肿瘤蒂扭转	(278)
第九节	卵巢过度刺激综合征伴卵巢扭转	(279)
第十节	宫颈癌大出血	(280)
第十一节	葡萄胎	(281)
第十二节	侵蚀性葡萄胎与绒癌	(282)
第十三节	功能性子宫出血	(284)
第十四节	子宫内膜异位症	(285)

第十五节	处女膜闭锁	(286)
第十六节	外阴裂伤和外阴血肿	(287)
第十七节	阴道损伤	(287)
第十八节	阴道异物	(288)
第十九节	子宫穿孔	(289)

第四编 小儿内科急症

第一章	新生儿呼吸窘迫综合征	(291)
第二章	充血性心力衰竭	(295)
第三章	小儿惊厥	(301)
第四章	急性颅内压增高	(304)
第五章	急性呼吸衰竭	(310)
第六章	心跳、呼吸骤停	(316)
第七章	感染性休克	(323)
第八章	急性中毒	(336)
第一节	常见中毒原因与急救原则	(336)
第二节	肠源性青紫	(339)
第三节	毒蕈中毒	(340)
第四节	有机磷中毒	(341)
第五节	非有机磷鼠药中毒	(342)
第六节	一氧化碳中毒	(344)

第五编 五官科急症

第一章	眼科急症	(345)
第一节	眼外伤	(345)
第二节	眼酸碱烧伤	(348)
第三节	急性闭角型青光眼	(349)
第二章	耳部急症	(353)
第一节	急性卡他性中耳炎	(353)

第二节	急性化脓性中耳炎	(354)
第三节	化脓性中耳乳突炎的并发症	(355)
第四节	梅尼埃病	(357)
第五节	突发性耳聋	(358)
第三章	鼻部急症	(360)
第一节	鼻外伤	(360)
第二节	鼻出血	(362)
第三节	鼻腔异物	(365)
第四节	急性鼻窦炎	(366)
	[附] 上颌窦穿刺术	(370)
第四章	喉部急症	(374)
第一节	急性扁桃体炎	(374)
第二节	急性喉炎	(375)
第三节	小儿急性喉炎	(376)
第四节	急性会厌炎	(376)
第五节	呼吸道异物	(377)
第六节	食管异物	(381)
	[附 I] 气管切开	(383)
	[附 II] 环甲膜切开	(387)
	[附 III] 呼吸困难的分度	(387)
	[附 IV] 气管镜检查法	(388)
	[附 V] 食管镜检查法	(391)
第五章	口腔科急症	(394)
第一节	急性牙髓炎	(394)
第二节	急性根尖周炎	(395)
第三节	急性疱疹性口炎	(397)
第四节	急性白色念珠菌性口炎	(398)
第五节	急性坏死性龈口炎	(400)
第六节	口底蜂窝组织炎	(401)
第七节	口腔出血	(403)
第八节	冠周炎	(405)

第九节 唇痛	(406)
第十节 颌面部间隙感染	(408)
第十一节 颞下颌关节脱位	(410)
第十二节 颌面部软组织损伤	(411)
第十三节 口腔颌面硬组织损伤	(413)

第六编 急症针灸

第一章 治疗总则	(416)
第一节 证治原则	(416)
第二节 急症刺灸法	(418)
第三节 急症救治要点	(421)
第二章 内科急症	(422)
第一节 发热	(422)
第二节 哮喘	(423)
第三节 急性腹痛	(424)
第四节 急性胃痛	(424)
第五节 呕吐	(425)
第六节 呃逆	(426)
第七节 急性腹泻	(427)
第八节 霍乱	(427)
第九节 吐血	(428)
第十节 咯血	(428)
第十一节 鼻出血	(429)
第十二节 昏迷	(429)
第十三节 眩晕	(430)
第十四节 抽搐	(431)
第十五节 头痛	(431)
第三章 外科急症	(433)
第一节 急性乳腺炎	(433)
第二节 胃扭转	(433)

第三节	急性肠梗阻	(434)
第四节	急性阑尾炎	(434)
第五节	急性胆囊炎	(434)
第六节	急性胆道蛔虫症	(435)
第七节	泌尿系结石	(435)
第八节	急性腰痛	(435)
第九节	术后肠麻痹	(435)
第十节	肾绞痛	(436)
第十一节	急性尿潴留	(437)
第十二节	输血输液反应	(437)
第十三节	丹毒	(438)
第四章	妇产科急症	(439)
第一节	痛经	(439)
第二节	阴道出血	(439)
第三节	滞产	(440)
第四节	先兆子痫和子痫	(440)
第五节	妊娠剧吐	(441)
第六节	产后小便不通	(441)
第七节	人流综合征	(441)
第五章	儿科急症	(443)
第一节	急惊风	(443)
第二节	百日咳	(443)
第三节	麻疹	(444)
第四节	新生儿窒息	(444)
第五节	婴儿腹泻	(445)
第六节	急性腮腺炎	(445)
第七节	白喉	(445)
第八节	婴幼儿肺炎	(446)
第六章	神经内科急症	(447)
第一节	脑血管病	(447)
第二节	癫痫	(447)